ふくさき

議会だより

第140号

平成28年
11月4日

兵庫県福崎町議会

9月定例会 … 2
委員会報告 … 7
一般質問 … 10

「運動会」高岡小学校

第469回 定例会

駅周辺整備事業、田原小学校体育館建設、香福橋橋梁工事など
27年度一般会計決算 実質単年度収支額は1670万円の黒字

9月定例会は9月2日に招集され、26日まで25日間の会期で開かれました。今定例会では、町長から提出された平成27年度一般会計、各特別会計及び水道事業会計の決算をはじめ、平成28年度一般会計補正予算などを審議しました。

また、一般質問は、9月21日に行われ、7議員が町政全般にわたり質問しました。

27年度各会計歳入歳出決算を認定

27年度歳入歳出の決算認定を求める議案は、決算審査特別委員会を設置し、9月7日から4日間にわたって収納状況や予算執行にあたっての問題点、今後の町政に生かすべき課題について慎重に審議しました。

○決算審査特別委員会での主な質疑

議員　地方交付税について、基準財政需要額が増えているが、その理由は。また、需要額に比べ、交付額の伸びが少ない理由は。

企画財政課長　地域の元気創造事業費に加え、人口減少等特別対策事業費の新設、個別算定経費の増などが需要額増の要因です。交付税の伸びが少ないのは、基準財政収入額も増加していることによるものです。

議員　園児送迎バス利用料が大幅に減少している理由は。

学校教育課長　26年度は32人、27年度は12人となり、金額は減少しました。制度改正により保育の短時間認定の児童のみの利用となったことが原因です。

議員　町債務で少額な起債があるが、起債を発行する必要があるのか。

まちづくり課長　交付税算入があるものについては少額であっても借り入れるという方針でやっています。

議員　3年計画で町有地の防犯灯をLED化するということだが、各集落管理の防犯灯の補助金はいくらか。

企画財政課長　上限が、1基1万5千円です。

議員　集落管理の防犯灯もかなりの数があると思う。集落管理の物も町に合わせ3年とか期間を決めて補助金を組む考えは。

企画財政課長　各区長に防犯灯が何基あるかという調査を依頼しているところです。補助金にも限りがあります。なるべく2020年度までの間で平準化していただくような形でお願いしています。

議員　特定不妊治療費助成金について、対象と効果は。

健康福祉課長　妻の年齢が43歳未満を対象とし、40歳未満であれば6回まで、40歳～43歳では3回まで助成します。申請者のべ25組（実16組）に対し、治療により1回10万円もしくは5万円を上限として支給しています。

議員　三木家住宅保存整備費について。1期工事の総費用はいくらか。

社会教育課長　2億8774万2760円です。

議員　2期工事の予定は。

社会教育課長　来年度から2期工事に入るかは不確定です。また、活用の仕方により変わると思いますが、概算では2億3500万円程度と見ています。

議員　さるびあドーム使用料について、この使用している人は町民と町民以外の方の割合は。

社会教育課長　さるびあドームの利用状況について、全利用664件の内、町内利用が566件、町外利用が98件でした。町内の利用率は85・2％です。

三木家住宅現地視察の様子

監査委員の審査意見（要旨）

〈監査委員〉高寄　辰則
城谷　英之

審査に付された各会計歳入歳出の計数は適正妥当であり、おおむね所期の目的を達成したものと認めました。

本町は、平成26年度を初年度とする第5次総合計画を策定しました。まちの将来像「活力にあふれ、風格のある、住みよいまち」づくりを定め行財政運営に取り組み、平成27年度においても具体的な施策展開が図られました。

一方、政府は、デフレからの脱却を確実なものとし、経済再生と財政再建の双方を同時に実現するため「経済財政運営と改革の基本方針」「まち・ひと・しごと創生総合戦略」等を着実に実施するとしています。

人口構造の高齢化、少子化の進展による社会保障費の増加するなか、「人」と「企業」を本町に新たに呼び込み、つなぎとめるため福崎駅周辺整備事業などの社会資本整備は、重要な課題であると思われます。

こうした現状を踏まえ、総合計画に定める「計画的・効率的な行政運営」「安定的・効率的な財政運営」の実現に向け、これまで以上に、経済性（より安く）、効率性（より多く）、効果性（より効果のある）の視点を基本に、費用対効果や将来負担の視点を持った適正な財政運営を行い、限られた資源を効果的に事業配分し、質の高い行政サービスを町民に提供できるよう、全庁一丸となって取り組まれることを強く要望します。

福崎町の財政状況

基金（貯金）の残高

（単位：百万円）

区　　分	平成25年度	平成26年度	平成27年度
一 般 会 計	2,536	2,256	2,322
一人当たり基金残高（円）	129,905	115,055	118,766

町債（借金）の残高

（単位：百万円）

区　　分	平成25年度	平成26年度	平成27年度
一 般 会 計	9,632	10,263	10,766
下水道会計	11,513	11,403	11,197
水 道 会 計	175	653	1,217
合　　計	21,320	22,319	23,180
一人当たり地方債残高（円）	1,092,101	1,138,260	1,185,617

実質単年度収支とは

一般会計の実質収支額から前年度繰越金と財政調整基金取り崩し額を差引き、財政調整基金積立額を足した金額が実質単年度収支額となります。

町民一人当たりの貯金 約11万8千円・借金 約118万円

まちの貯金である基金は、23億2200万円で、前年度より6600万円増えています。一方、まちの町債（借金）は231億8000万円で、前年度より8億6100万円増えています。

なお、町民一人当たりの町債（借金）の額は約118万円となり、将来にわたって返済していかなければなりません。

27年度一般会計の実質単年度収支額は1670万3210円の黒字となっています。この主な要因は地方消費税交付金の増加や国庫支出金の増加によるものです。

一般会計7550万円を増額補正

一般会計は、歳入歳出それぞれ7550万円を追加して総額96億2380万円としました。補正の主なものはマイナンバーのシステム整備や運用テストに要する経費、高橋西谷線の舗装修繕工事、落雷による学校施設等の施設修繕料などで、全員賛成で原案のとおり可決しました。

補正予算の主な内容

【マイナンバー関連】

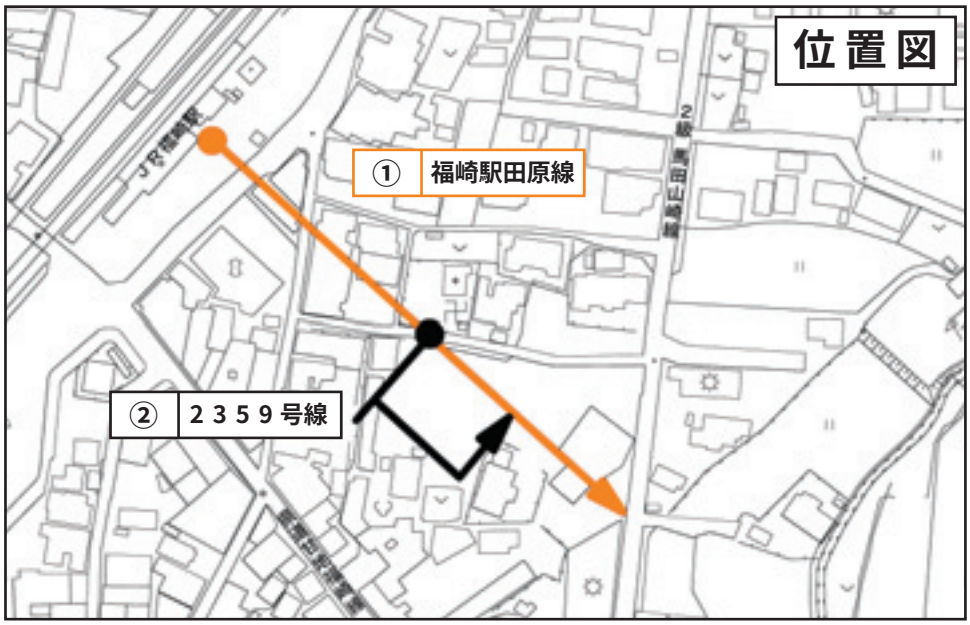
○電算システム改修業務委託料	７９８万円
○総合運用テスト支援業務委託料	１１０６万円
○道路改修工事費（高橋西谷線）	３５００万円
○施設修繕料	２６０万円
○税還付金・税外還付金	９６８万円
○特別会計繰出金	６２９万円

（千円単位以下を切り捨てて表示）

町道2路線を認定

今議会では、2路線を町道として認定しました。

その内1本は福崎駅田原線（左図①）、もう1本は前述の福崎駅田原線の枝線（左図②）です。両路線とも福崎駅周辺整備に関わるものであり、こういった点からも駅周辺整備事業が順調に進んでいることがうかがえます。



福田水源地白華（はっか）現象の報告

9月14日の民生まちづくり常任委員会で、福田水源地浄水池において「白華現象」が発生しているとの報告を受けました。このため、直ちに委員会で現地へ確認に向かいました。

現地では、福田水源地浄水池の建屋壁面に、多くの白華現象（エフロレッセンス）が確認されました。

白華現象の原因は、浄水池内の水漏れであるとのことです。今後は、第三者機関による調査を踏まえ、補修を行います。

なお、補修工事に要する費用は、全額施工業者の負担とし、責任を持って補修させるとの説明を受けました。

浄水池建屋壁面の白華現象

白華現象（エフロレッセンス）とは？

コンクリート内部に侵入した水分が、蒸発する際に石灰分等とともに表面にしみ出し白く固まったもの。今回の場合は、コンクリートの壁面にひび割れが生じ、そのすき間から漏水し、白華現象が起こったものと考えられる。

人権擁護委員 谷口久代（ひさよ）氏の選任に同意

住　所　福崎町田口
任　期　平成29年1月1日から3年間

人権擁護委員とは？

豆知識

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づいて，人権相談を受けたり人権の考えを広める活動をしている民間ボランティアです。地域の中で人権が侵害されないように配慮して人権を擁護していくことが望ましいという考えから設けられています。

教育委員会委員 西井裕子（ひろこ）氏の選任に同意

住　所　福崎町八千種
任　期　平成28年10月1日から4年間

教育委員会委員とは？

豆知識

教育委員は、首長が議会の同意を得て任命します。非常勤で、任期は4年です。月1～2回の定例会などで教育行政の重要事項や基本方針等を合議制で決定します。

(株)もちむぎ食品センター決算は大きく黒字に

議員　売上は減っているが、利益は増えている。説明を。

地域振興課長　営業時間の短縮等で就業時間の見直しを行い、人件費の抑制を図りながら事業体制を見直しコスト削減に努め、利益を確保することができました。

議員　町からの貸付金を年200万円返済しているが、好決算の予想ができるので返済を繰り上げる考えはないのか。

地域振興課長　今年度は非常に大きな利益をあげることができましたが、今後は老朽化している什器や調理関係備品の更新を図っていきたいと考えています。

議員　未払費用はどのようなものが入っているのか。

地域振興課長　従業員に期末手当を支払う予定です。人事考課等のため支払時期が遅れたことにより未払費用として計上しました。

議員　もちむぎの主力はいまや精麦に移っている。面積を増やしても量は増えない。量を安定的に供給していくことが今後の経営については大事だ。

副町長　米澤2号という品種を作っていますが根強い人気があります。一方、他の品種も試行的に作り、研究しています。今後は推移を見ながら、産地振興協議会とか、いろんな場で相談していきながら方向を決めていきます。

第27期 ㈱もちむぎ食品センター決算状況

（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

売　上　高	1億5292万3910円
売上総利益	6701万3353円
営業利益	749万9513円
経常利益	1641万8185円

●閉会中の議会広報委員会出席状況●

開催日＼議員名	難波靖通	山口純	三輪一朝	高井國年	石野光市	松岡秀人	牛尾雅一
9月26日	○	○	○	○	○	○	○
10月4日	○	○	○	○	○	○	○
10月19日	ー	○	欠	○	○	○	○
10月24日	○	○	○	○	○	○	○
10月27日	ー	ー	ー	ー	ー	○	○

注1　「○」は出席、「欠」は欠席、「ー」は出席不要です。
注2　難波議長は、オブザーバーとして出席しています。

●閉会中の議会運営委員会出席状況●

開催日＼議員名	難波靖通	冨田昭市	城谷英之	志水正幸	小林博	北山孝彦	釜坂道弘
8月26日	○	○	○	○	○	○	○
9月30日	○	○	○	○	○	遅	○

注1　「○」は出席、「遅」は遅着です。
注2　難波議長は、オブザーバーとして出席しています。

【審議結果とお知らせ】

第469回福崎町議会定例会に提案された議案等は右表のとおりです。なお、各議案は全て原案のとおり、全員賛成で認定・可決・同意されました。

なお、次の定例会は12月9日（金）に開会予定ですので、あらかじめお知らせします。

第469回 福崎町議会定例会提出議案

議案等番号	件名
報告第9号	第27期株式会社もちむぎ食品センター決算報告
報告第10号	平成27年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告
議案第48号	人権擁護委員の推薦
議案第49号	教育委員会委員の任命
議案第50号	平成27年度福崎町一般会計歳入歳出決算認定
議案第51号	平成27年度福崎町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定
議案第52号	平成27年度福崎町後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定
議案第53号	平成27年度福崎町介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定
議案第54号	平成27年度福崎町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定
議案第55号	平成27年度福崎町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定
議案第56号	平成27年度福崎町水道事業会計歳入歳出決算認定
議案第57号	平成27年度福崎町工業用水道事業会計歳入歳出決算認定
議案第58号	平成27年度福崎町水道事業剰余金処分
議案第59号	福崎町特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例
議案第60号	平成28年度福崎町一般会計補正予算（第2号）
議案第61号	平成28年度福崎町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）
議案第62号	平成28年度福崎町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）
議案第63号	平成28年度福崎町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）
議案第64号	福崎町道路線の認定

●定例会における出席状況●

会議名＼議席番号・議員名		1 城谷英之	2 三輪一朝	3 牛尾雅一	4 志水正幸	5 松岡秀人	6 高井國年	7 北山孝彦	8 山口純	9 石野光市	10 小林博	11 冨田昭市	12 釜坂道弘	13 宮内富夫	14 難波靖通
本会議1日目（9月2日）	出欠の状況	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
本会議2日目（9月6日）		○	○	○	○	○	遅	○	○	○	○	○	○	○	○
決算審査特別委員会1日目（9月7日）		ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決算審査特別委員会2日目（9月8日）		ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決算審査特別委員会3日目（9月9日）		ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決算審査特別委員会4日目（9月12日）		ー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
総務文教常任委員会（9月13日）		ー	○	○	○	ー	ー	ー	ー	○	ー	○	○	ー	○
民生まちづくり常任委員会（9月14日）		○	ー	ー	ー	○	○	○	○	ー	○	ー	ー	○	○
福崎駅周辺整備対策特別委員会（9月15日）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
本会議3日目（9月21日）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
本会議4日目（9月26日）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

注1　「○」は出席、「遅」は遅着です。
注2　委員会の出欠については所属する委員のみ表示しており、「ー」の委員は出席の必要はありません。
注3　難波議長は、総務文教常任委員会以外の委員会にはオブザーバーとして出席します。

公共施設等を計画的に管理

人口の少子高齢化に伴い、税収の減少が予想される一方、社会福祉に係る費用は年々増加する傾向にあります。これに加えて文化センター、学校などの公共施設の老朽化に伴い、長期的な視点をもって、建て替え及び大規模改修などの長寿命化を計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化を図るため「福崎町公共施設等総合管理計画」を策定します。

計画のポイント

①10年以上の長期計画とする。

②道路、河川、上下水道を含め、すべての公共施設を対象とする。

③公共施設の管理に関する基本的な考え方（現況及び将来の見通しなど）を記載する。

給食センター配送車（2トン）購入決定

豊紙発動機が520万円で落札しました。業務用仕様のため、納車は平成29年3月となる予定です。

なお、現在使用中の配送車は、新車の納入後に公売を予定しています。

主な財源

宝くじ社会貢献広報事業交付金　400万円

現在使用中の配送車

文化センタートイレ洋式化工事に着工

文化センタートイレ洋式化工事の施工業者は、鬼本工業㈲であり、8月から工事が進んでいます。

請負金額　　１１３２万９２００円

工　　期　　平成28年8月2日から
　　平成28年12月28日

委員長　志水正幸
副委員長　石野光市
委員　牛尾雅一
委員　釜坂道弘
委員　冨田昭市
委員　難波靖通
委員　三輪一朝

● 閉会中における委員会出席状況 ●

会議名＼議員名	三輪一朝	難波靖通	冨田昭市	釜坂道弘	牛尾雅一	石野光市	志水正幸
総務文教常任委員会（7月26日）	○	○	○	○	○	○	○
総務文教常任委員会（8月23日）	○	○	○	○	○	○	○

注　「○」は出席です。

空き家対策に本腰

空き家の所有者・管理者へ通知

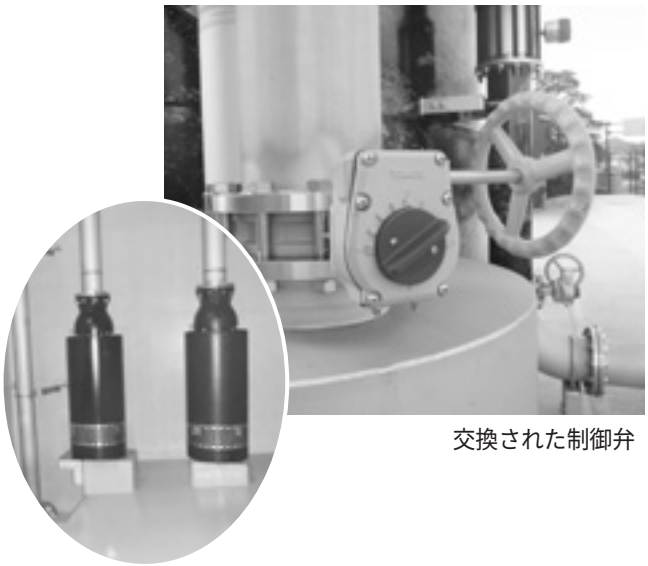
町が把握する空き家（平成27年9月時点）は317戸であると報告がありました。その内、管理不良であると判定された家屋、27戸の所有者等に「適正な管理を促す通知」を発送しました。今後の対応状況については、委員会としても注視していきます。

また、空き家バンクに2戸の住宅が登録されました。いずれも売却を希望されており、福崎町への移住希望者の目に付くよう、対応を求めました。

加えて、空き家再生等推進事業補助金交付要綱に基づき、1件の補助金を交付し、空き家がコミュニティカフェとして活用されることとなったとの報告を受けました。

こういった様々な対策を講じることで、福崎町内の空き家を有効活用する取り組みがなされています。

コミュニティカフェとして活用されている古民家



交換された制御弁

交換された中継ポンプ

福田水源地白濁水への対応進む

福田水源地の水道水が一部白濁した現象について、対応状況の報告がありました。

議会だより前号（139号）でもお知らせしましたが、白濁は水道水に空気が溶け込んだものです。このため、機器を交換・改修することで、水道水に空気が含まれる工程を減らし、白濁現象を抑えるとのことです。

また、以下の対応により、白濁現象は徐々に治まっているとのことです。

- ○原水槽－中継ポンプの更新
- ○着水井－堰の改造
- ○急速ろ過機－原水流入管及び処理水流出管への制御弁設置

● 閉会中における委員会出席状況 ●

会議名＼議員名	難波靖通	山口純	宮内富夫	松岡秀人	高井國年	城谷英之	小林博	北山孝彦
民生まちづくり常任委員会（7月27日）	○	○	○	○	○	○	○	○
民生まちづくり常任委員会（8月24日）	○	○	○	○	○	○	○	○
民生まちづくり常任委員会（9月26日）	○	○	○	○	○	○	○	○

注1　「○」は出席です。
注2　難波議長は、オブザーバーとして出席しています。

委員長	副委員長	委員	委員	委員	委員	委員	委員
北山孝彦	小林博	城谷英之	高井國年	松岡秀人	宮内富夫	山口純	

福崎駅前仮歩道・車道 供用開始

駅前～湯口踏切間の通行安全に

県道甘地福崎線の拡幅工事も着実に進み、8月30日から仮設道路工事が完了し、仮歩道が通行できるようになりました。（下図参照）

今後は、年度末にかけて工事が進められ、県道に順次歩道が整備される予定です。

用地取得引き続き順調

用地取得状況（平成28年9月9日現在）の報告がありました。引き続き取得は順調に進んでいるとのことです。

	契約済	取得完了（登記済）	
駅南幹線	12筆	10筆	960㎡
甘地福崎線	23筆	20筆	1,877㎡
福崎駅田原線	0筆	0筆	0㎡
駅前広場	7筆	6筆	360㎡
合計	42/69筆	36/69筆	3,197/12,396㎡

仮歩道

社会実験中のバス停留所を増設

10月1日から、福崎駅前～工業団地間を運行するバスの利便性向上のため、バス停を5箇所増設しています。

また、利用実態に合わせ、運行ダイヤを改正しました。この改正は、比較的利用者の少ない昼間を減便し、最終バスの時間を遅らせる等の改正をするものです。

駅前の浸水被害未然に防止

県道甘地福崎線等の歩道下にボックスカルバート（箱形の暗渠）を埋設する工法で、雨水幹線整備を進めているとの報告を受けました。

この整備により、駅前の浸水等の被害を未然に防止する効果が期待されます。

ここが聞きたい

一般質問

7人の議員が町政を問う！

「一般質問」は、公の場である議会で、議案に関係なく町長の考え方や町政をただす大切な場です。

子ども議会での質問への取組みは

町政への重要な課題として検討します

志水正幸

問　8月に子ども議会が開催され、小学生8名、中学生4名が、町政について、子どもの視点で真剣に質問がされた。今後の取組みは。

副町長　教室にクーラーの設置や駅前に商業施設の誘致など重要な質問が多くあり、今後の重要な課題として検討します。

問　休日や夜間に子どもがケガや病気になり、保護者も対応に戸惑う。その症状を聞き、病院での受診や在宅での処置を医師か看護師が指導する「小児救急電話相談センター」を設置できないか。

健康福祉課長　中播磨圏域救急医療電話相談があり、その相談窓口の周知を強化します。

問　学校教育の学習指導要領の改訂案が示された。小学5年生から英語を正式な教科にし、全教科の指導がアクティブ・ラーニング（生徒が主体的に参加する授業）に変わるとのことだが、スムーズな移行はできるのか。

教育長　移行までの4年間で教員等の研修を行うほか、指導要領の改訂内容について周知徹底に努めます。

問　本町の10年後の将来人口を19500人に設定しているが、近年人口は減少傾向だ。町外からの移住・定住の対策は。

まちづくり課長　空き家バンクを構築し、利用可能な空き家の情報の提供や、住み良いまちづくりにより人口減少を抑制します。

子ども議会（8月20日開催）

図書館の閉館時刻を土曜日も午後8時に

多くの利用が見込めないため困難です

牛尾雅一

問　図書館の閉館時刻は金曜日のみ午後8時だ。住民の利便性向上のため、土曜日も午後8時とできないか。

社会教育課長　利用者は60歳代が最も多く土曜夜の利用はあまり見込めないので、金曜日の開館延長で対応できています。

問　図書館は平成17年開設以降、職員・図書館応援隊の方々の努力により、入館者数・貸出し冊数・蔵書数とも約2倍となっている。展示冊数増のため本棚の増設はできないか。

社会教育課長　現在の書架は、車椅子の方が利用し易い高さ、通り易い広さで作られており、増設は困難です。

問　「もち麦」は近年健康増進に良い食品とテレビ等で紹介され、全国的に注目を集め福崎産「もち麦精麦」は調整販売となっている。現在の生産品種の米澤2号は雨に弱いと聞くが、他に安定した収穫を得られる品種はないのか。

農林振興課長　新品種は米澤2号に比べ収穫量は優位なので、新品種転換の可能性を検討するため、もち麦実証ほ場で試験栽培を行なっています。

問　全国から多額の寄付金を獲得するには、大量の収穫が必要だ。町内の水はけの悪い地域でも安定した収穫を実現する支援体制ができないか。

農林振興課長　排水対策の補助に関しては土地改良事業のメニューを活用していただきたい。

倒れたもち麦田

空き家等の解体・撤去に補助を

補助制度を調査研究して検討を加えます

松岡秀人

問　住民の安心・安全の確保や定住促進のために、空き家対策は重要である。相談窓口は。

まちづくり課長　まちづくり課の建築係です。

問　町内の空き家数と区域は。

まちづくり課長　27年度で317戸です。市街化区域113戸、市街化調整区域198戸、都市計画外（田口）6戸です。

問　危険（特定）空き家の対応策は。

まちづくり課長　適正な管理を促す通知を出しています。

問　空き家を解体撤去すると固定資産税が数倍になると聞いている。そこで、解体費の一部を補助したり、一定期間固定資産税の減免を認めるなどの措置が必要ではないか。

町長　補助を実施している市町の例を参考に調査・研究し検討します。

問　平成30年に当町で「ひょうご森のまつり」が開催される予定とのこと。目的と効果は。

農林振興課長　森を守り育てる意識の向上を図ることが目的です。七種山周辺の魅力ある自然をアピールすることで、観光客の増加が見込まれます。

問　川すそ川 雨水幹線整備事業の進捗状況は。

公営企業参事　19筆の用地買収を計画しており、1筆を除いて27年度で買収を完了しています。

問　交渉が困難なら法線の変更を。

公営企業参事　極力通常の交渉で現計画の合意に努めたいと思いますが、どうしても合意できないと判断した場合は、選択肢の一つであると考えます。

播但道側道沿いの川すそ川上流部

本町の財政状況は

当分の間は厳しい状況が続くと認識しています

三輪一朝

問　本町の幹線道路整備、公共下水道、福崎駅周辺整備等の事業は、多くの財源を町債の起債に依存している。債務の大きさは将来負担比率で表され本町の平成26年度数値は153(%)で県内41自治体中、悪い方から4番目だ。将来負担比率等の財政指標にとらわれ過ぎると、望ましく持続可能な行政運営に影響を与える可能性もあるが、財政指標等から本町の財務状況のとらえ方は。

企画財政課長　社会保障経費や他会計への繰出金が年々増加し、また福崎駅周辺整備事業推進により、基金は減少、町債現在高は年々増加しており、当分の間は厳しい状況が続くと認識しています。

問　本町の財務状況を県内他市町と比較したのか。また比較結果をどう認識しているのか。

企画財政課長　県から入手した資料で毎年比較しており県内12町の中では、良いとは言えません。

問　福崎駅周辺整備事業の平成30年の完了時点で見込む将来負担比率は。

企画財政課長　180(%)程度です。

問　福崎駅周辺整備事業の完了後、大きな投資的事業を本格的、大規模に行う場合の考え方は。

企画財政課長　基本は財務的体力をつけてからとなります。

○将来負担比率とは・・・

地方自治体の借入金（町債）など、将来にわたって抱えている負債の大きさを、その地方自治体の標準財政規模に対する割合で表したもの。

家計で表すと、ローン残高などが年収の何年分に相当するかを示したもの。

将来負担比率が350（%）を超えると、財政健全化計画を定める義務が発生する。

給食センター業務民間委託の構想は

献立作成、食材の調達等は現行のまま調理業務を民間委託

石野光市

問　行革大綱案が示され、給食センターの民間委託を平成30年度実施に向け検討することとされているが、食育の拠点と位置付けられており慎重でかつ透明性、公開性が確保された上での検討でなければと考える。民間委託の構想はどのようなものか。

学校教育課長　給食センターの運営は法令にもとづいて、献立の作成、食材の調達等は引き続き、町が行います。類似の自治体の先行事例として太子町で調理業務等を民間委託しています。

問　マイナンバーカードを図書館カードや証明書のコンビニ交付等での活用を検討するとある。以前の住基カードには番号が表示されていなかったが、マイナンバーカードでは明記されている。批判や不安が強い制度であり、法令に基づく以上の取組は控えるべきではないか。

住民生活課長　質問の趣旨は理解できます。

問　巡回バスが川西では定時路線で、川東では電話予約が必要となっている。この改善に600万円を要するのは難しいとのことだが、高齢者の健康保持に果たす外出の効果を考え、取り組むべきではないか。

町長　検討します。

問　畑作物等への獣害対策は個々の耕作地を守る対策も欠かせない。わかりやすい対策の手引きを用意したり、個別の農家への補助は。

農林振興課長　手引きは置く方向で検討します。個人農家への補助は他市町でも例がなく無理です。

【表】

【裏】

マイナンバーカード（見本）
裏に個人番号が印字されている

大雨や工業団地事故など防災対策に万全を

関係機関と協力して取り組みます

小林　博

問　**国は介護保険の要介護1、2の給付カット、利用料を2割にする等を検討している。影響は。**

健康福祉課長　福崎町は50人程影響があります。機会があれば意見具申します。

問　**ふれあい喫茶やミニデイ等健康福祉事務所の指導を含め苦労があると聞くが。**

健康福祉課長　活性化のため支援していきます。

問　**不登校や給食の異物混入等への対処は。**

学校教育課長　未然防止、早期発見に努め解決につなげます。給食委託業者に施設改善させています。

問　**福崎工業団地は住居と混在している。工場火災もある。実情把握が必要と考える。公害防止協定も有効では。**

住民生活課長　実情把握に努めます。

問　**大雨に備え調整池や砂防ダム、ため池、河川等の状況把握と点検整備を進めてほしい。神崎橋南右岸に堤防が無い。県の対策を繰返し求める。**

まちづくり課長　町内の民間関係の調整池の管理状況は把握できていません。神崎橋南右岸問題も含め県と相談していきます。

問　**福崎駅周辺整備と駅のバリアフリー化の連動は。駅周辺の活性化の取り組み状況は。線路沿いの草刈等安全対策を。**

技監　バリアフリー化は必要との認識はあります。既存商店の駅周辺での営業継続、商業施設誘致に努力しています。草刈等についてはＪＲに申し入れています。

バリアフリー要望の強い福崎駅

被災者台帳「支援システム」の導入を

検討し進めていきます

冨田昭市

問　**町内在住の16歳から29歳の人に審議委員会等に出席していただき若者の特別事業として予算提出ができる取組は。**

総務課長　まちづくり委員会では大学に働きかけ10代から20代の若者5名も委員になっていただきました。

問　**災害時に役立つ被災者支援システムの導入を求めるが当局の考えは。**

住民生活課長　当町では現在システムの導入はしていませんが、今後、先進地の内容を確認しながら進めてまいります。

問　**若者が自立し社会で活躍するための円滑な就職支援と、非正規労働者の正社員転換・待遇改善の取組はできないか。**

地域振興課長　兵庫県が兵庫労働局と連携し、「兵庫正社員転換・待遇改善実現プラン」に基づく取り組みを強力に推進していくこととしており、期待をしているところです。

問　**漏水や地震で発生する路面下の空洞化による事故を未然に防ぐために、町内の主要道路下の陥没調査を求める。**

まちづくり課長　日常の道路パトロールを強化し、陥没の兆候と考えられる路面の亀裂状況など目視観察していきます。

問　**学校や通学路の安全点検の確認と防犯灯・防犯カメラの整備や暗い場所には街灯の数を増やすなど安全対策の確保は。**

住民生活課長　毎年、各学校から要望があり対応しています。防犯カメラについては防犯協会が設置し犯罪抑止に努めています。

市川河川の大雨時の激流

子ども議員が一般質問

町制施行60周年記念事業として８月20日(土)に子ども議会を開催し、町内の小中学生14名が議員となり、子どもの視点から町政への質問や意見を述べ、町長、副町長、教育長等が答弁を行いました。

前半　議長：佐藤　充（福崎西中3年）

松田　暁光	（福崎小6年）	**食育について**（給食の無料化、もち麦のPR・活用を望む）
鷹野　千帆	（福崎小6年）	**生活環境について**（クーラー、エレベーターの設置を望む）
小西　依吹	（高岡小6年）	**人権について**（福崎町の人権尊重の方針・方策は）
森貞　凪	（高岡小6年）	**ボランティア、住民参加について**（福崎町で行われるボランティア活動は）
柳田　航佑	（田原小6年）	**もち麦について**（もち麦を活用し、町おこしを望む）
河嶋　小春	（田原小6年）	**町民プールについて**（健康増進のため、町民プールの建設を望む）

後半　議長：日下部　奈央（福崎東中3年）

白井　悠翔	（八千種小6年）	**交通安全対策について**（通学路に信号機の設置を望む）
西井　麗愛	（八千種小6年）	**春日山城について**（春日山城を中心としたイベント開催を望む）
辻川　誠大	（福崎西中3年）	**福崎駅周辺整備について**（商業施設整備、買い物ボランティアの整備は） **高齢者福祉について**（高齢者が集える場所の充実を）
羽室　美彩妃	（福崎西中3年）	**災害(地震)対策について**（災害に対する備えはできているか）
藤本　卓也	（福崎東中3年）	**観光(妖怪・もち麦)について**（これからの福崎町の観光振興方針・方策は）
大塚　まひろ	（福崎東中3年）	**農業(獣害)について**（福崎町の獣害対策及びその広報は）

編集後記

子ども議会。福崎町での開催は実に27年ぶりのことです。関係各位のご協力に、まずは深く感謝いたします。

さて、議会では子どもたちの視点で、町への率直な質問や意見がありました。瑞々(みずみず)しい感性、素直な気持ち・・・我々も学ぶことばかりです。

毎日を「同じことの繰り返し」と考えると、どうしてもマンネリになってしまいます。自分なりに機会を捉え、新しい視点・新しい気持ちを取り入れ、日々の課題に向き合っていきたいものです。

（高井　國年）

◆議会広報常任委員会

委員長　牛尾　雅一
副委員長　松岡　秀人
委員　石野　光市
委員　高井　國年
委員　三輪　一朝
委員　山口　純

ふくさき議会だより第140号
平成28年11月4日　発行

発行／兵庫県福崎町議会
編集／議会広報常任委員会
印刷／中井綜合印刷株式会社

福崎町議会へのお問い合せ、ご意見ご要望は下記へ

〒679-2280　兵庫県神崎郡福崎町南田原3116-1
TEL（0790）22-0560　FAX（0790）22-2342
メールアドレス：gikai@town.fukusaki.hyogo.jp/
ホームページ：http://www.gikai.town.fukusaki.hyogo.jp

福崎町議会　で検索できます。

この広報誌は再生紙を使っています。